



# 利用調整期間中の イベント等最新情報



## ★早朝のツルの飛び立ち

観察できる場所：ツル観察センター屋上  
観察時間：午前6時30分から利用可  
※羽数調査の日を除く（日程は表紙参照）



## ★一眼カメラ・双眼鏡の貸出

一眼カメラやレンズ、双眼鏡を数量限定で貸し出します。使い心地をぜひお試しください。  
※貸し出しに必要書類等：免許証・マイナンバーカード等  
※一眼カメラを希望される方は、SDカードをご持参ください。

### OMデジタルソリューションズ

### 興和オプトロニクス



## ★環境にやさしい乗り物（モビリティ）無料貸出

トヨタの電気自動車C+pod（二人乗り）を申込  
まれ先順番で貸し出します。

ツル観察センター  
から東干拓までの  
指定ルートをお楽  
しみください。

※普通自動車免許  
が必要です。



立ち乗り型をはじめ、トヨタとWHILLの電動モビ  
リティの試乗及び展示を行います。

※電動モビリティの試乗については、  
種類ごとに試乗条件があります。



上記内容は、協力金をお支払くださった方へのサービスとして実施します。

## ツルガイド博士



主に冬休み期間中、ツルガイド博士の小・中学生がツル観察センター内で  
ガイドのボランティアをしています。

実施は不定期ですが、見かけをぜひお声がけください。  
ツルについてご案内します。

ご理解とご協力をお願いいたします

お問い合わせ

出水市ラムサール推進室 0996-63-8915 利用調整期間中の専用番号 090-2513-4443

このチラシは、環境に配慮されたグリーン購入ガイドラインに基づいた古紙配合率の紙を使用しています

# ラムサール条約湿地 「出水ツルの越冬地」



2023年11月1日（水）～2024年3月10日（日）  
6:30～16:30

ツル越冬地利用調整のため、期間中は指定ルートの通行にご協力ください

11月3日（金）、11月25日（土）、11月26日（日）、12月2日（土）、12月16日（土）、12月17日（日）、1月6日（土）、1月7日（日）は

ツルクラブの生徒たちによるツル羽数調査のため、午前9時まで利用調整エリアは立ち入りできません

※下線の日にちについては、羽数調査予備日。

【主催】出水ツルの越冬地生物多様性協議会

【協賛】OMデジタルソリューションズ株式会社 興和オプトロニクス株式会社 鹿児島トヨタ自動車株式会社

【後援】環境省九州地方環境事務所・赤鷲さつま・出水干拓東土地改良区・（一社）出水市観光特産品協会・出水商工会議所・出水平野土  
地改良区・鹿児島いずみ農業協同組合・北さつま漁業協同組合・高尾野内水面漁業協同組合・鶴の町商工会・マルイ農業協同組合



この風景を いっまでも  
出水のハル観光

利用調整エリア

**ツル観察ハイド**  
ツルなどの野鳥を驚かさずに、ゆっくりと観察できる野鳥観察舎があります。

東干拓への入域は、ツル観察センターで入域料を支払い、5分程度のレクチャー受講をお願いします。

まずは、赤色のルートを通して「ツル観察センター」へお越しください。

地図の★の場所（ツル観察センター）で入域料を支払い、入域証を入手。入域証の提示で、ツル観察センターへの入館が無料となります。



種類	1日1台	シーズン中1台
普通自動車以下 (徒歩、二輪車、タクシー乗客)含む	1,000円	3,000円
マイクロバス	3,000円	
大型バス	5,000円	

利用調整  
エリアの入り方

エリア内は指定ルートに従って移動してください

**入域料（越冬地環境保全協力金）について**

利用調整エリアへの入域料として任意で納入をお願いしています。入域料は「出水市ラムサール条約湿地保全・利活用計画」に関わる事業に活用させていただきます。



**入域料の用途 例え**



- ツル越冬地の環境保全**  
自然環境の保全や復元
- 防疫体制の強化**  
石灰や消毒液散布など感染症対策の強化
- 傷病ツルの保護管理**  
ケガや病気のツルを保護・収容し、野生へ戻す取組や、野生に戻せないツルの育成

**なぜ  
入域制限を  
するの？**



出水ツルの越冬地には、長年の保護活動により1万羽を超えるツルが越冬し、毎年たくさんの野鳥もやってきます。養鶏業が盛んなため防疫体制は徹底していますが、感染症がまん延すればツルの絶滅や養鶏業への被害をまねきかねません。また、野鳥観察を目的とした路上駐車などは、通行の妨げとなり、ドライバー間のトラブルを引き起こす可能性もあります。このような課題を解決し、ツルと共生した新たな地域づくりを目指すため、2016年度から「ツルへの配慮」、「住民と来訪者との共生」、「鳥インフルエンザへの防疫体制の強化」の観点から、出水ツルの越冬地への入域ルートの指定などを行い、より積極的な保全・管理を目指す「越冬地利用調整」を実施しています。

**ツル観察センター**

八代海を臨む大パノラマが楽しめる展望スポットでツル越冬地の広さを実感。屋上から眺める早朝のツルの飛び立ちなど、出水ならではの圧巻の景色です。

出水市庄2478-4  
Tel.0996-85-5151  
開館時間 6:30~17:00  
(入館受付は16:30まで)  
通常9:00~17:00のところ期間中は特別に6:30から開館  
\*6:30~9:00までは屋上展望台のみ入場可(11/1~3/10)  
\*ただし、ツル羽数調査日は午前9時まで利用調整エリアに立ち入りできません。(日程は表紙下部に記載)



**クレインパーク  
いずみ**

日本唯一のツル専門の博物館。世界15種のツルがはく製やカービングで展示されているほか、ツルの生態や渡りについて学ぶことができます。屋外の遊具や広場でも、のんびり過ごせます。



出水市文化町1000  
Tel.0996-63-8915  
開館時間 9:00~17:00  
(入館受付は16:30まで)  
ツル観察センターから車で20分